

きそがわ福祉会だより

地域の中でともに育つ事業所めざして

2020年8月15日発行 No.113



第二きそがわ作業所 取り組みの様子

発行：社会福祉法人きそがわ福祉会

〒493-0006 愛知県一宮市木曾川町内割田一の通り12番地3

電話 0586-86-3960 FAX 0586-86-3937



コロナ対応経験交流会に参加 7月30日

～第二波に向けて教訓から学び・備える～Zoom ミーティング 一般社団法人社会福祉経営全国会議主催

一般社団法人社会福祉経営全国会議が主催する「コロナ対応経験交流会」が7月30日にZoom ミーティングで開催され、きそがわ福祉会から8名が参加しました。

研修会設定が厳しい状況の下で、Zoom 等での開催が増え、積極的にこうした機会を活用してみました。

主催者挨拶に続き大阪、福岡、東京、埼玉、愛知(名古屋市)等各地域からの報告と質疑を経て、最後に主催者の理事であり研究者の杉山氏から以下のまとめが報告されました。【以下その要約を紹介します】

① コロナ禍においても業務の継続ができる財政的基礎を制度として確立する必要がある。介護・障害を出来高払いでない運営費(報酬)のあり方にしていくことが重要。(要望活動や運動が大切)

② 情報の伝わり方について、国・地方自治体からの縦割りの情報の取捨選択に施設は苦慮する場合もある。緊急事態の行政の情報発信を的確なものにさせていく必要がある、施設(法人)内の情報については本部機能も重要。

③ コロナ対応の実践交流が重要。経験交流を積み重ねる中で対策・基本マニュアルを作っていけると良い。

④ 行政、施設、利用者の連携が重要。利用者への尊厳をもって、利用者はコロナ対策の対象だけでなく自らコロナ対策の当事者であり、共に声をあげていくことも大切。

⑤ 憲法13条、25条、人間的尊厳が守られる生存権が重要。

新型コロナ対策に関して

関係団体の国への要望の特徴について

きそがわ福祉会が関係している全国組織である、「きょうされん」、「知的障害者福祉協会」、「全国社会福祉協議会」が、4月末頃から7月にかけての国へ提出した要望書の内容で共通にみられる特徴を以下に要約しました。関係者にとって大変心配な部分が凝縮されていると思われるので参考に紹介します。

① 感染者、濃厚接触者対応が出来る場所(医療機関等)の確保と公的支援策の充実

特に、居住系サービスのグループホーム、障害者支援施設において入院措置が出来るように

・ 介護者が感染又は濃厚接触者となった場合に障害児者を一時的に支援する場所の確保

・ 福祉医療従事者への差別偏見を無くし、「慰労金」等の充実

② PCR検査等の拡充

・ 障害のある人、家族、施設等の無償でのPCR検査等の定期的実施

③ 事業所の存続、運営に対する公的支援策の充実

・ 感染者、濃厚接触者等が生じた結果、事業所の職員体制が困難になった場合や、閉所により報酬等が得られず訪問系も含めて、利用者や職員を守るべき財政基盤が激減する部分への公的支援策の充実(「きょうされん」は、給付費の日払い方式を月額払い方式に戻す事を一貫して主張)

・ 生産活動を行っている事業所における仕事の激減による工賃や賃金保障のための公的支援策の充実

多機能センターぽぷり

(児童発達支援センター・生活介護・短期入所の多機能型) 開所しました

7月開所・短期入所は9月から

△訓練室

児童発達支援センター内併設

相談支援センター つながり

開設 7月1日

△玄関の看板

誰もが住んでい

る地域で希望する生活を

実現してい

く…

一人では難しそ

うな事も、たくさ

んの人とながっ

て希望を叶えてい

く…

人と人とのつながりを大事にして、夢

や希望の実現のために寄り添わせて頂

きたい…と「相談支援センター つなが

り」は考えています。

次の2つが事業所の特徴です。

◆児童発達支援センター まーぶるの森

に併設する相談支援センターとして児

童の方の幅広い療育相談対応及び障害

児の方のサービス利用計画作成を進め

ていきます。

◆法人内で既設の「相談支援センター 夢

うさぎ」は車で5分ほどの場所にあり、

日常的に連携して様々な対応を進めて

いきます。

事前予約制で1週間開催

内覧会にお越し頂きありがとうございました

新型コロナウイルス感染防止対策の一環で、新設事業所の竣工式は行わず、6月の1週間、内覧会を予約制で実施しました。

たくさんの方々が関心を寄せて頂き、合計400人以上の方々に越し頂きました。一宮市長さんはじめ議員さん、及び他団体の関係者や協力者の方々も多数お越し頂きました。

その結果、通常の竣工式では出来ないような個別の交流をさせて頂くことが出来、現在の社会情勢の下での内覧会の一つのあり方として、有効な方法であったと思えました。



▲6/19 一宮市長さん内覧会に来所
～写真は一宮市ウェブページより～

なないろ作業所(生活介護20人定員)

開所 7月1日



▽作業室でコースターづくり中

児童発達支援センター まーぶるの森

開所 7月1日 (定員 10人)



児童発達支援センター まーぶるの森は、一日の定員10名で開所しています。現在は幼稚園、保育園と併用して利用されているお子さんが通い始めています。お子さんそれぞれの発達段階において学ぶべきことを職員が把握し、安心して過ごせる環境設定の中で活動を進めています。

ひとりのひとりが持つ強み、輝く色を大切に笑顔いっぱい場所になるよう活動しています。

なないろ作業所は、北方あすなろ作業所第2単位として、多機能センターぽぷり内で開所しました。「なないろ」という名前には、いろいろな色を持った仲間の皆さん、保護者さん、そして関係者の皆さんや職員、みんなが集まって、どんな色でもキラキラと輝く雨上がりの虹のような作業所にしたいという思いが込められています。

利用者さんは当初は5名と少ないですが、一人一人が元気いっぱい！他の作業所に負けない元気で毎日過ごしています。

来年の開催を願って

ほのぼのまつり
毎年6月第一日曜日に開催

新型コロナウイルスの影響でお出かけも軒並み延期や中止となり、毎年恒例の一大イベント「ほのぼのまつり」も中止を余儀なくされました。しかし「コロナなんかには負けないぞー!!」と、きそがわ作業所だけで、ほのぼのまつりをあじわう企画を開きました。

第一弾としてほのぼのまつりの食べ物コーナーでお馴染みの「フランクフルト&みたらし団子」が味わえる取り組みを、第二弾として仲間のウエイトレス・ウエイターさんが活躍している喫茶ひまわりを思い出す「喫茶店」の取り組みを行いました。

第一弾の取り組みでは、みたらし団子を炭火で焼き、いつもとは一味違う本格的な味わいに。第二弾の喫茶店では、希望者に店員さんになってもらい、お客さんとして来た仲間たちにコーヒ―等の飲み物とマドレーヌを提供しました。どちらの取り組みも「美味しいね〜♪」と仲間たちの笑顔がたくさん見られる取り組みとなりました。

来年は、いつもの年と同じように「ほのぼのまつり」で味わいたいと願うばかりです。

美味しい☆



♪いらっしゃいませ♪

ゆうゆう

あじさい寺（稲沢市・性海寺^{しょうかいじ}）へ行ってきました！

今年は、春恒例行事の「木舟に乗ろう」も「こいのぼり見物」もありませんでした…。少しでも季節を感じるお出掛けがしたい！

…ということで、梅雨の晴れ間を縫って、稲沢のあじさい寺へ。

人混みが心配でしたが、例年行われている「あじさいまつり」が今年は中止とあって、境内は人もまばら。ゆっくり、のんびり、色とりどりのあじさいを堪能することが出来ました。久しぶりのお出掛けに、みんなの表情は解放感でいっぱい！まだまだコロナ渦で予断を許さない毎日ですが、少しでも楽しみをもって、仲間が元気な日々を送れるようにと思っています。

あじさいきれい！！



たくさん咲いてるね

仕事再開に向けての充電期間

わかばドリーム作業所では、コロナ禍の中で内職作業が減ってしまってきた時間に、近隣だけでなく少し足を伸ばして色々な公園へ出かけて散策してきました。アルコール消毒を持参したり、少人数に分かれて散策したりと、対策を取って活動しました。行き先は「138タワーパーク」や「フラワーパーク江南」等の近隣、各務原市の「市民公園学びの森」や「浄水公園」岐阜市の「長良公園」へは、マイクロバスも使って行きました。普段はなかなか交流できない仲間にもと違う職員が組んで歩くことで、お互いに新鮮な気持ちで取り組めました。今後もこのような時間を作って交流を深められるようにしていきたいと思えます。

また、エコハウス等のプールにもなかなか出掛けることができなかつたので、大型のビニールプールで「わかばの水遊び」として取り組みました。水鉄砲を上手に使うって職員を狙って水をかけて楽しんだり、のんびりプールに入って気持ち良さそうに過ごしたりと、仲間も職員もとても楽しく取り組むことができました。

最近少しずつですが下請け作業が再開しました。仲間たちは、充電期間を経て、より一層作業への意欲が高まっています。今後も、季節に合わせてみんなで楽しめる取り組みを考えていきます。



木陰でゆっくり休憩

KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba

出かけよう!

「好きなお弁当を持って公園へ出かけよう。午後はカフェでお茶をしよう!」ふたばドリーム作業所の6月の取り組みは、数日に分かれてグループ活動を行いました。

天気を気にして迎えた当日、久しぶりの外出に、嬉しい笑顔でいっぱいでした。カツ丼やハンバーガーなど食べたいお弁当をお店でテイクアウト。138タワーパークなどの公園で食べました。その後は、季節の花が咲く園内を散歩してゆっくり過ごしました。

午後はカフェクロダでティータム。涼しい店内でお喋りしながら、おいしい一杯を頂きました。久しぶりの外出の取組みでしたが、みんなの「楽しかった!」の声に、これからも思い出に残るような体験を一緒にしていきたいと思えます。



KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba

cafe KURODA ニュース

カフェでは、新型コロナウイルス感染拡大防止策として、店内では換気・消毒、客席数の縮小、アルコール消毒の設置を行っています。働く仲間・職員は検温、手洗いうがい、手指消毒の徹底に取り組み、マスク着用での接客をさせて頂いております。ご不便をおかけしますが、感染予防に努めながら営業しておりますので皆様のご来店を心待ちにしております。鉄板チキンのトマト焼きなど大人気だった週替わりランチも販売しております。

※今後の新型コロナウイルス感染症の状況により休業することもありますので、来店前に一度ご確認ください。よろしくお願い致します。

<cafe KURODA>

TEL: 0586-87-1932

※なかまの手作り猫型クリップ販売中。

猫クリップ 大 300円 小 200円



黒田ドリーム作業所の 活動内容を紹介します！

梅雨の時期は毎年全体であじさい行事があります。今回は、コロナの関係で外出自粛が制限されている中、作業所内で身近に季節を体感してもらえたらいいなということで「あじさい創作」をしました。

創作の工程は、ペーパーフラワーでお花作りの人・葉っぱを切る人・飾り付けする人で分かれて役割分担をしました。最後は記念に集合写真を撮りました☆



たくさん
作れたよ～☆

KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba

新感覚ゲームに挑戦！

りんごで
正解かな？



当てるぞ～！



5月の全体行事では、「飲み当てゲーム」の活動をしました。内容は、オリジナルのアイマスクを付け、10種類の中から自分が飲んだ飲み物を当てるゲームです。
たくさん種類がある中から答えを導き出すのに仲間たちも大苦戦・・・色々な表情を見ている側の仲間たちは、ハラハラドキドキで見守り、大いに盛り上がりました。
今回のゲームは、仲間たち全員で楽しめました☆

KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba

心を込めて作っています！

黒田ドリーム作業所では、自主製品として、クッションの製造販売をしています。仲間たちは主に、ウレタンを、〈割く〉〈千切る〉〈詰める〉作業をしています。一人ひとりが自分の力を発揮できるように、作業を分担して行なっているため、出来上がったクッションには、仲間みんなの思いが詰まっています。
一宮駅で毎月開催される「愛・逢マーケット」や木曾川町周辺のイオンモールで販売されることがありますので、お見かけした際には、是非お立ち寄りを！クッションと共に、仲間の思いが皆様が届きますように♪

ちぎる作業を
しています！



頑張っ
ています！



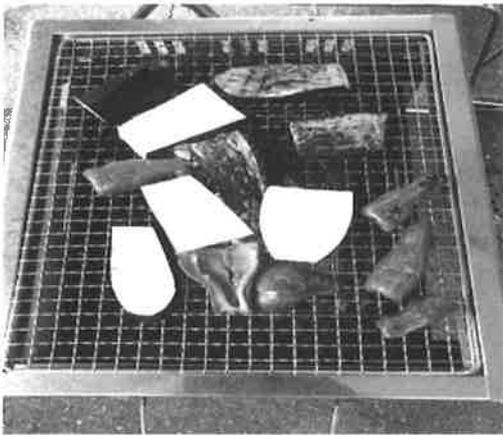
ハッピーサン

畑仕事デビュー

ハッピーサンでは、この春から畑仕事を始めました。きそがわ作業所の隣の畑を借りして、ナス、きゅうり、ピーマン、ミニトマト、パセリなどの夏野菜を育てています。

7月になると雑草が大量になるので、草むしりに苦労しましたが、収穫したナスやミニトマトをバーベキューで味わい、みんなで美味しさをかみしめました。

これから秋に向けて、畑仕事をがんばるぞー！



採れたて夏野菜をバーベキューでジュージュー♪

ウキウキ



上手にテキパキと鮎の調理中



おいしいー！

Go!Go!鮎まつり

ウキウキでは今年も夏の恒例行事、鮎まつりを7月10日に開催しました。

鮎のつかみ取りと調理ともに、新型コロナウイルス対策をしての取り組みでしたが、その中でもみんなで楽しむことができました。

ベランダのプールでは夢中で鮎を追いかけて楽しみ、調理では初挑戦となる鮎の炊き込みご飯を作って美味しくいただきました。

久しぶりの取り組みにみんな大満足の一日となりました。仲間たちは、早くも来年の鮎まつりを楽しみにしているようです。

ドリームライナー

室内でも楽しん〜！

ドリームライナーでは「コロナに負けるな!」という意気込みでマスク、手洗いうがい、消毒を徹底し、少人数の活動でも感染症予防に気を付けています。

外出するのが難しい現状ですが、作業所内で仲間が楽しく過ごせるように工夫しています。

取り組みでパフェづくりを行いました。コロナ対策として作り方を簡略し、カップに材料を入れ、それを積み上げるよう工夫をしました。パフェは出来栄もよくみんなで美味しくいただきました。



フォークで食べるよ



あまーい！

就労 B 緊急事態宣言か！？

～内職の仕事が激減～

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で残念ながら就労の内職の受注数もいつもと比べて減ってきてしまっています。このまま仕事がなくなってしまうのでは！？と心配していましたが、何とか既存の内職と新しい内職の仕事を頂いたりして、なくなる事はなく仕事が続けられています。

新しい内職の箱折りの作業では「難しいです」「角を折る時は慎重にやります」と言いながら、自分でうまくできる方法を探して工夫しながら、丁寧な作業を心がけて新しい仕事に前向きに挑戦しています！



新しい仕事



生活介護「ヒマワリ」では、新しい仕事に取り組んでいます。新型コロナウイルスの影響で、内職が減り、外での活動が増えていました。しかし、仲間達のやる気や、職員の努力で、また仕事をいただくことができました。



ギフトの箱折りや、袋詰めなどを中心に行っています。『久しぶりの仕事だ〜』『やっぱり仕事は楽しい！』と仲間達はそれぞれいろいろな思いを感じながら奮闘しています。そのほかにも、ハンドタオルや長タオルを折り袋詰めをするというお中元の仕事もしています。新しい仕事で、慣れないことがたくさんありますが、仲間達と職員は日々頑張っています。

これからもみんな一丸となって、外での活動を楽しみに、仕事を頑張っています☆

北方ホームのコロナ感染対策



北方ホームは、グループホームと短期入所の指定を受けて、障害のある人も無い人も、普通に地域生活の営み出来るように、と日々、取り組んでいます。

日課の中では、ホーム利用者さんと職員が、入浴、食事、衣服の着脱や洗濯など、みんなが濃密に接することが、避けられません。コロナ問題が生ずる以前から、日常の体調管理を健常者の人以上に十分に気をつける必要がある方も多く、「慎重すぎるくらいで丁度よい」という心づもりで、今回のコロナ感染対策をしながら、職員は日々の介助や支援に当たっています。

◆検温・手洗い・体調チェック
利用者も職員もホーム内に入る時の検温・手洗い・体調チェックをします。

◆マスク着用と消毒
食事係は必ずマスク着用。食事後のテーブル・入浴後の脱衣場・トイレなど使用後は、必ず消毒を行っています。

ウイルスは目に見えないもので、不安はつきまといまいます。一日も早く予防薬等が普及することを願いつつ、新型コロナウイルス問題が終息することを願ひ、油断することなく、感染対策を続けていきます。



けんこう
第一!

なごやかホームのステイホームな取り組み

エアコン掃除

お出かけが大好きななかまの皆さん。この数か月は外出を控え、ステイホームをしました。ゆっくりテレビを見て過ごすことが出来たと話す人。こんな時こそと、エアコンの季節に向けての、フィルター掃除を頑張られた人もいました。細かい所まで丁寧に掃除機を使って、いつも頑張っているお仕事の力をこそとばかりに発揮していました。



お誕生日会

今年度最初のお誕生日会をしました。なごやかホームの中で、一番の人生の先輩を、リクエストのあったお寿司と、ケーキでお祝いました。プレゼントは、なかまと職員からの「おめでとう」という飛び切り元気な言葉を送りました。いつもより、たくさんお話をしてくださって、大いに盛り上がり、次の誕生日会に皆、期待を膨らませていました。



七夕☆

七夕では、短冊に「好きなアイドルに逢えますように」などと、思い思いの願い事を書いて飾り付けました。短冊以外の飾りも作りましたが、久しぶりの折り紙や、ちぎり絵を楽しめたと、ここでも盛り上がりました。



新規職員オリエンテーションを行いました

7月1日(土)、今年度5月から9月の入職者及び内定者の新規職員オリエンテーションを行いました。

自己紹介に続き、法人の歴史・障害者福祉諸制度・発達保障等について、資料学習と共に、動画も活用しながら取り組みました。これから相互に高め合いながら、きそがわ福祉会の未来を切り拓き活躍していただけたら素晴らしいと思います。



7月1日
新規職員
オリエンテーション

ご寄付お礼

令和2年4月16日～7月15日(順不同)

株式会社カネスエ商事様 設計工房庵様 いっぽの会様 社会福祉法人やまびこ福祉会様
川端みゆき様 岩田綾子様 社会福祉法人コスモス福祉会様 ユニー株式会社様
特定非営利活動法人 MOVE 様 きそがわ作業所保護者会様
第二きそがわ作業所保護者会様 ドリームセンター保護者会様



ポラみみ様 前島保仁様 } マスク
北方町下出町内会様 }
トヨタ紡織株式会社様 }
…高濃度タオル製品、A4パイプファイル

この他にもたくさんの方よりマスクや日用品等の備品をいただきました。みなさまからのご支援を大切に、感染症対策に努めてまいります。ありがとうございました。

♥新拠点内覧会でお祝いの花をいただきました♥

医療法人さかたこどもクリニック様 社会福祉法人尾張健友福祉会様

この他にも沢山の方から、お祝いのメッセージ、お花、お菓子、児童用おもちゃ等をいただきました。誠にありがとうございました。

いつもきそがわ福祉会をご支援いただきありがとうございます。令和元年度のきそがわ福祉会事業報告及び決算報告書は法人内各事業所及び当法人ホームページで閲覧できます。



きそがわ福祉会の障害福祉サービス等の事業所(各地域拠点ごと)



〈木曾川町外割田の事業所〉

- ★きそがわ作業所<生活介護・就労継続支援B型>
- ★ゆうゆう<生活介護・児童発達支援>
TEL 0586(86)3763 FAX 0586(87)7194
- ★相談支援センター夢うさぎ
<計画相談・地域移行・地域定着・一宮市からの委託>
TEL 0586(86)4003 FAX 0586(87)7195

〈北方町中島往還南の事業所〉

- ★北方あすなろ作業所<生活介護・就労継続支援B型>
TEL 0586(85)7152 FAX 0586(85)7153
- ★なないろ作業所<生活介護>
TEL 0586(86)6781 FAX 0586(86)6782
- ★ショートステイなないろ<短期入所>R2年9月1日～開所
TEL 0586(86)6717 FAX 0586(86)6631
- ★児童発達支援センターまーぶるの森
<児童発達支援・保育所等訪問支援>
TEL 0586(86)6820 FAX 0586(86)6821
- ★相談支援センターつながり<計画相談・障害児相談支援>
TEL 0586(86)6665 FAX 0586(86)6821
- ★なごやかホーム<グループホーム>
TEL 0586(86)7237 FAX 0586(87)5266

〈木曾川町内割田の事業所〉

- ★黒田ドリーム作業所<生活介護>
TEL 0586(86)3111 FAX 0586(86)1161
- ★ふたばドリーム作業所<就労継続支援B型>
TEL 0586(64)7378 FAX 0586(64)7231
TEL・FAX 0586(87)1932(café KURODA 所在地は黒田中野黒)
- ★わかばドリーム作業所<生活介護>
TEL 0586(64)6450 FAX 0586(64)6475

〈木曾川町玉ノ井の事業所〉

- ★第二きそがわ作業所<生活介護>
TEL 0586(84)1102 FAX 0586(84)1080
- ★フラワー玉の井<居宅介護・重度訪問介護・
同行搬送・移動支援・福祉有償運送>
- ★玉の井ホーム<グループホーム・短期入所>
(玉の井第一ホーム・玉の井第二ホーム・玉の井第三ホーム)
TEL 0586(86)7541 FAX 0586(86)7514

〈北方町北方の事業所〉

- ★北方ホーム<グループホーム・短期入所>
第二北方ホーム TEL・FAX 0586(87)2773
第三北方ホーム TEL・FAX 0586(86)1716
第五北方ホーム TEL・FAX 0586(86)0038
- ★ぬくもりホーム<グループホーム・短期入所>
勅使ホーム TEL・FAX 0586(87)5871
わだちホーム・しずくホーム
TEL 0586(86)7127 FAX 0586(87)5871